

- 2018年12月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数が10ヵ月ぶりの増加幅を記録するなど、力強い内容。米国株が急反発したほか、米ドル/円や米10年国債利回りは大幅に上昇。
- 3日、4日ともに良好な雇用が確認されたにもかかわらず、両日の米国市場の動きは正反対なものに。足もとの市場については心理的な影響の大きい可能性が考えられ、不安定な状況が続くと思われる。

力強い米雇用統計でNYダウは急反発

4日に発表された2018年12月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数は前月比31万2千人増と、市場予想の同18万4千人増（ブルームバーグ集計。以下、同じ。）を大幅に上回り、10ヵ月ぶりの増加幅を記録しました。失業率は3.9%と、約49年ぶりの低水準となった前月の3.7%から上昇しましたが、時間当たり平均賃金の伸び率は前年同月比+3.2%と、市場予想の同+3.0%を上回り、2009年以来の伸びを記録した10月と同水準になりました。

こうした力強い雇用統計の内容などを受け、4日の米国市場ではダウ・ジョーンズ工業株価平均（NYダウ）が前日比746ドルの上昇幅を記録するなど米国株が急反発したほか、米ドル/円は前日の1米ドル=107円60銭台から108円50銭台へ、米10年国債利回りは前日の2.55%台から2.66%台へ大幅に上昇しました。

前日とは正反対の動きで、心理的影響が大きい

前日3日の米国市場では、同日発表された12月の民間部門の雇用者数が過去およそ2年間で最大の伸びを記録したにもかかわらず、NYダウが前日比660ドル下落しました。3日、4日ともに良好な雇用が確認されたにもかかわらず、両日の米国市場の動きは正反対なものとなっており、足もとの市場については心理的な影響の大きい可能性が考えられます。

4日の米国市場の動きについては、パウエル米連邦準備理事会（FRB）議長が米国経済には勢いがあるとしつつ、金融市場は景気下振れリスクの懸念を示しているとし、利上げ休止を含め柔軟に金融政策を変更していく備えがあると発言したことで市場に安心感をもたらしたことも大きく影響したとみられます。

VIX指数は依然比較的高水準にとどまる

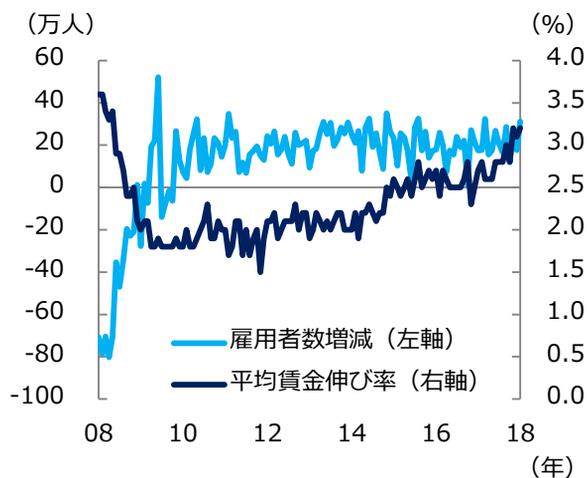
投資家の不安心理を映すとされるVIX指数は、市場の不安心理が比較的高いとされる20の水準を依然上回る状況が続いています。米国では予算案をめぐる与野党の対立で12月下旬以降、政府機関の一部閉鎖が続くなか、トランプ米大統領は強気の姿勢を崩しておらず、打開の目処は立っていません。

4日の米国市場ではリスク回避の動きがいったん和らぎましたが、当面、不安定な状況が続くと思われる。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

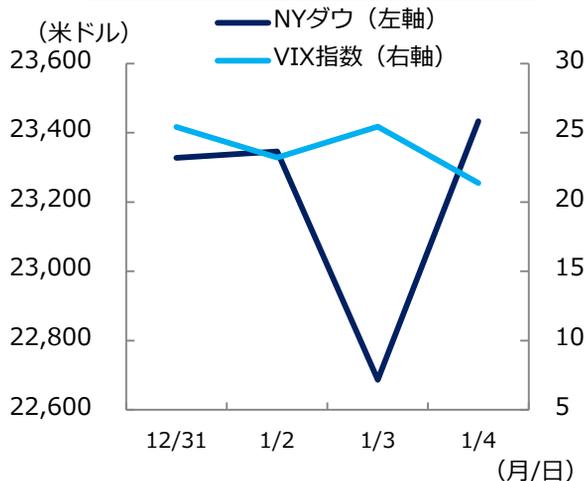
米雇用関連指標の推移



※期間：2008年12月～2018年12月（月次）

雇員数増減は非農業部門の前月比、季節調整済み
平均賃金伸び率は時間当たり平均賃金の前年同月比

NYダウとVIX指数の推移



※期間：2018年12月31日～2019年1月4日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数は、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLC、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLCまたはその関連会社は、いかなる指数の資産クラスまたは市場セクターを正確に代表する能力に関して、明示または黙示を問わずいかなる表明または保証もしません。また、ダウ・ジョーンズ工業株価平均およびS&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。